青森縣知事の謝狀及領收證

本社より去る十六日を以て發送したる第四回海嘯罹災者救恤義捐金六十五圓九十錢に對し昨日青森縣知事より左の謝狀及び領收證到達せり

當縣下海嘯被害者救恤義捐金貴社募集締切後ニ於テ送金ヲ托セラレ候由ニテ今回金六拾五圓九拾錢寄贈セラレ御厚配ノ段致深謝候右ハ夫々罹災者ヘ配與可致候此段及御挨拶候也

明治二十九年十月二十四日　青森縣知事牧朴眞

時事新報社　御中

第二〇九一號

一金六拾五圓九拾錢

但本縣下海嘯罹災者恤救ノタメ御寄贈

右正ニ領收候也

明治二十九年十月二十二日　青森縣知事朴牧眞

時事新報社　御中

社說

細功を積て大成を期す可し

我輩は前號の紙上に於て對韓政略の忽にす可らざる次第を論じたり人或は云はん朝鮮の事は後日大に爲す可きの時ある可し今は野と爲れ山と爲れ其成行に任して可なりと一應尤もなるが如くなれども凡そ何事にても成功は一朝に期す可らず平生細々の辛苦經營を積で漸く大成するものなり例へば身代を作るには朝夕家の經濟に注意し一錢の錢も漫に費さず一枚の紙も無益に棄てず細々積で大を爲すものにして若しも何時か一度は一攫千金の時來る可しとて濫費濫用せば恐らくは終に貧乏を免れざる可し又健康を致すにも平生の注意肝要にして三度の食事に不消化の物を食はず朝夕運動を務めて寒る可き時に寒ね起く可き時に起き日々の養生を怠らざるを以て始めて壯健なるを得べしたゞ〳〵非常に運動して非常に食ふも以て健康を得べからざるのみならず却て身を害するあるあり可し外交も亦斯くの如きものにして一朝偶功を奏するあるとなきに非ずと雖も常經として恃む可らず猶ほ時に一攫千金の幸運なきに非ずと雖も以て經濟の要義と爲す可らざるが如し左れば平生の勉强みを大切にして日夜孜々として怠らず尺寸の侵害も必ず速に回復を求めて威嚴を立つると共に又一朝一動に親切を盡くして相手の親愛を得さる可らず斯くして今日一歩を進め明日亦一歩を進めて次第に進みなば遂には我目的を達す可しと雖も若しも能らずして平生の不養生を一朝に償はんとせば種々の餘病を生じて思はぬ不幸に遭遇す可し現に朝鮮の事は世間の噂しきにも拘はらず當局者は一向驚かせず多年不養生を恐しとする餘病氣は次第に重く遂に早や堪へ可らざるに至り一九の刀を揮て大手術を行ひ藥に手を盛したるあり一時回復の色を呈したれども餘病百出して右を治ひれば左に發し前を抑へれば後に起り國手も殆んど當[illegible]

[illegible]

[illegible]